

内航船舶輸送統計速報 (令和 8 年 4 月分)

1. 概況

総輸送量は、24,357 千トン（前年同月比 0.1%増）、12,352 百万トンキロ（前年同月比 0.4%増）であり、大型鋼船は 16,044 千トン（前年同月比 1.1%増）、9,132 百万トンキロ（前年同月比 0.4%増）、小型鋼船は 7,080 千トン（前年同月比 4.5%減）、2,989 百万トンキロ（前年同月比 1.3%減）であった。

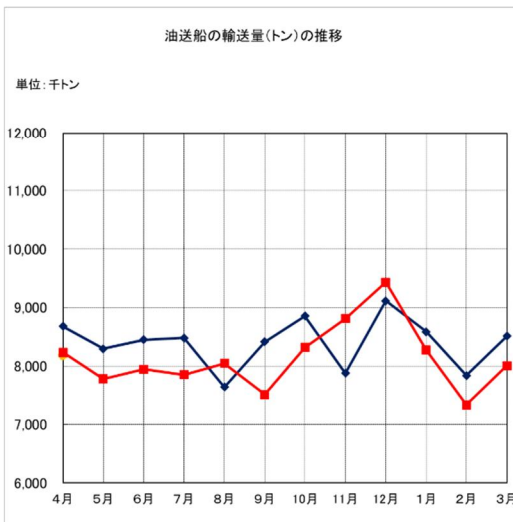
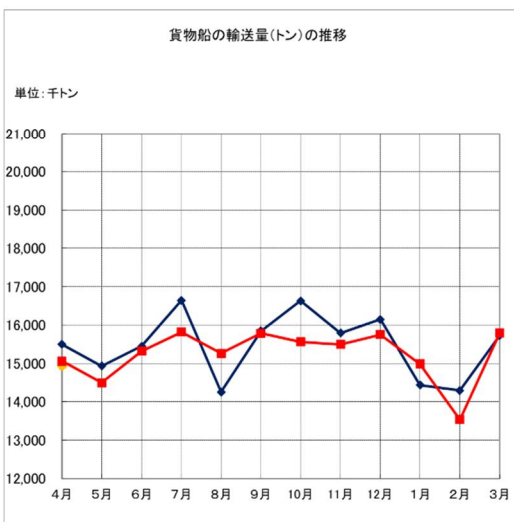
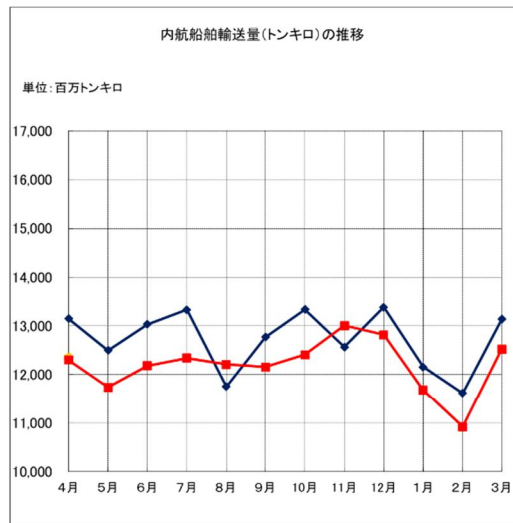
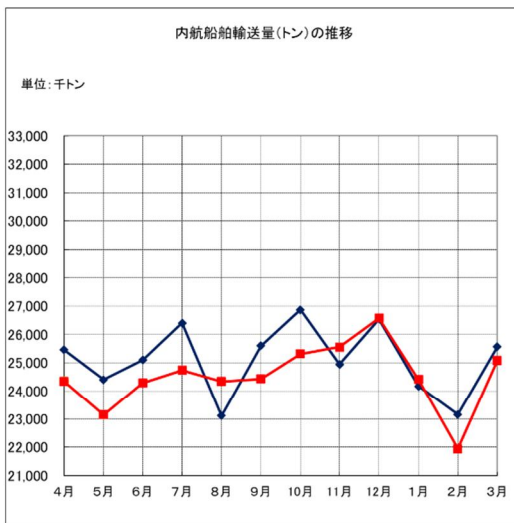
貨物船は 14,941 千トン（前年同月比 0.8%減）、7,913 百万トンキロ（前年同月比 0.2%増）であった。

油送船は 8,182 千トン（前年同月比 0.6%減）、4,208 百万トンキロ（前年同月比 0.5%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,233 千トン（前年同月比 18.0%増）、231 百万トンキロ（前年同月比 31.8%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	24,357	100.1	12,352,308	100.4
大型鋼船	16,044	101.1	9,131,983	100.4
小型鋼船	7,080	95.5	2,989,033	98.7
プッシュャーバージ・台船	1,233	118.0	231,291	131.8
貨物船	14,941	99.2	7,913,152	100.2
油送船	8,182	99.4	4,207,865	99.5
プッシュャーバージ・台船	1,233	118.0	231,291	131.8



凡例：◆ 令和6年度（2024年度） ■ 令和7年度（2025年度） ● 令和8年度（2026年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-746）

担当：廣瀬、根岸